

インマヌエル中目黒キリスト教会

2016年8月14日聖日礼拝

エステル記連講(7)

「涙ながらの懇願」

エステル記

7章全節と8章1節～8節

竿代照夫牧師

聖書朗読 旧約聖書

エステル記

7章全節、8章1節～8節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています
第二版の聖書は 773 ページ
第三版の聖書は 844 ページ

- 1 王とハマンはやって来て、王妃エステルと酒をくみかわした。
- 2 この酒宴の二日目にもまた、王はエステルに尋ねた。「あなたは何を願っているのか。王妃エステル。それを授けてやろう。何を望んでいるのか。王国の半分でも、それをかなえてやろう。」
- 3 王妃エステルは答えて言った。「もしも王さまのお許しが得られ、王さまがよろしければ、私の願いを聞き入れて、私にいのちを与え、私の望みを聞き入れて、私の民族にもいのちを与えてください。

ハマンは王と王妃の前で震え上がった。

7 王は憤って酒宴の席を立って、宮殿の園に出て行った。ハマンは王妃エステルにいのち請いをしようとして、居残った。王が彼にわざわざいを下す決心をしたのがわかったからである。

8 王が宮殿の園から酒宴の広間に戻って来ると、エステルのいた長いすの上にハマンがひれ伏していたので、王は言った。「私の前で、この家の中で、王妃に乱暴しようとするのか。」このことばが王の口から出るやいなや、ハマンの顔はおお

われた。

- 9 そのとき、王の前にいた宦官のひとりハルボナが言った。「ちょうど、王に良い知らせを告げたモルデカイのために、ハマーンが用意した高さ五十キュビトの柱がハマーンの家にあります。」すると王は命じた。「彼をそれにかけてよ。」
- 10 こうしてハマーンは、モルデカイのために準備しておいた柱にかけられた。それで王の憤りはおさまった。

【第8章】

- 1 その日、アハシュエロス王は王妃エステルに、ユダヤ人を迫害する者ハマンの家を与えた。モルデカイは王の前に来た。エステルが自分と彼との関係を明かしたからである。
- 2 王はハマンから取り返した自分の指輪をはずして、それをモルデカイに与え、エステルはモルデカイにハマンの家の管理を任せた。
- 3 エステルが再び王に告げて、その足もとにひれ伏し、アガグ人ハマンがユダヤ人

に対してたくらんだわざわざいとそのたくらみを取り除いてくれるように、泣きながら嘆願したので、

4 王はエステルに金の笏を差し伸ばした。そこで、エステルは身を起こして、王の前に立って、

5 言った。「もしも王さま、よろしくて、お許しが得られ、このことを王さまがもっともとおぼしめされ、私をおいれくださるなら、アガグ人ハメダタの子ハマーンが、王のすべての州にいるユダヤ人を滅ぼしてしまえと書いたあのたくらみの

書簡を取り消すように、詔書を出してください。

- 6 どうして私は、私の民族に降りかかるわざわいを見てがまんしておられましょう。また、私の同族の滅びるのを見てがまんしておられましょうか。」
- 7 アハシュエロス王は、王妃エステルとユダヤ人モルデカイに言った。「ハマーンがユダヤ人を殺そうとしたので、今、私はハマーンの家をエステルに与え、彼は柱にかけられたではないか。

8 あなたがたはユダヤ人についてあなたがたのよいと思うように、王の名で書き、王の指輪でそれに印を押しなさい。王の名で書かれ、王の指輪で印が押された文書は、だれも取り消すことができないのだ。」

説教

エステル記連講（ 7 ）

「 涙ながらの懇願 」

エステル記

7 章全節、 8 章 1 節 ~ 8 節

竿代照夫牧師

主テキスト

エステルが再び王に告げて、その足もとにひれ伏し、アガグ人ハマーンがユダヤ人に対してたくらんだわざわざいとそのたくらみを取り除いてくれるように、泣きながら嘆願したので、王はエステルに金の笏を差し伸ばした。」

(エステル 8 : 3 ~ 4)

1.(前回の要約)眠れぬ夜の不思議(6章)

- ・王の不眠
- ・王室日誌の朗読
- ・モルデカイへの栄誉
- ・ハマーンとその家族の悲嘆

2.二日目の宴会と王の質問(7:1~4)

- ・王の好意が再々度示される
- ・エステルは嘆願
自分と民族の助命を！

3. ハマンは糾弾され、処刑される (7:5 ~ 10)

- ・「この悪しきハマン！」
- ・ハマンの処刑
 自分が立てた木の上で

4. エステルの再度の嘆願 (8:1~8)

- ・王はエステルとモルデカイを登用
- ・エステル再度の嘆願
命令の取り消しを！
- ・王の回答
命令は取り消せないが、他の方法がある

おわりに:

求めよう、捜そう、
叩こう

わたしは、あなたがたに言います。
求めなさい。そうすれば与えられます。
捜しなさい。そうすれば見つかります。
たたきなさい。そうすれば開かれます。
だれであっても、求める者は受け、
捜す者は見つけ出し、たたく者には
開かれます。

(ルカ11:9~10)